

岩手県自動車関連産業新ビジョン・第Ⅱ期アクションプランの概要

第Ⅰ期アクションプラン計画期間における環境変化や各アクションの取組実績等を踏まえ、「いわて県民計画」第Ⅱ期政策推進プランに基づき、第Ⅱ期アクションプランを策定

第Ⅰ期アクションプラン計画期間中の主な環境変化

- **新型コロナウイルス感染症の世界的流行、地政学リスクの顕在化** サプライチェーン再構築の動き、製造現場での自動化・省人化の取組拡大 等
- **カーボンニュートラル実現に向けた取組の加速化** 電動化の加速と技術革新の進展による電動車の普及拡大、工場の脱炭素化 等
- **「ものづくり人材」の需給逼迫化** 立地企業の生産拠点新増設による人材の需給逼迫化、世代間の技術/技能継承、デジタル人材の確保 等

「いわて県民計画」第Ⅱ期政策推進プランの重点事項と展開の方向性(例)

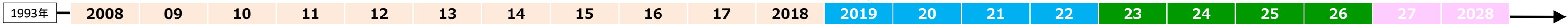
- 自然減・社会減対策

・女性にとって魅力ある就職先の提供 等
※「いわてものづくり産業人材育成・確保・定着指針」と連動
- DX

デジタル技術を活用した人材不足対応と企業競争力の強化 等
- GX

再生可能エネルギーの活用等によるサプライチェーン全体の脱炭素化の推進 等
- 安全・安心

2024年物流問題に対応した安全・安心なインフラ機能の整備・強化 等



岩手県自動車関連産業新ビジョン

計画期間	・2019年～2028年(10年間) ・長期ビジョン及びアクションプラン(4年毎)で構成
位置付け	・いわて県民計画(2019～2028年)に基づく個別計画

目指す姿	自動車関連産業が岩手の 価値創出を牽引し、県民の幸福度の向上 に貢献
達成目標	① 輸送用機械器具製造業の付加価値額 (2017年)891億円 ⇒ (2028年)1,200億円(全国20位水準) ② ものづくり産業(※)の1事業所当たり付加価値額 (2017年)5.5億円 ⇒ (2028年)6.6億円(全国平均水準) (※ 鉄鋼・金属、電子部品デバイス、各種機械器具製造業等の加工組立型産業)

長期ビジョン

項目	課題と対応の視点	目指す姿	取組の方向性
自動車産業集積(マクロ)	○ 高い国際競争力を持つ自動車産業の確立 ・産業集積全体の体質強化 ・高い付加価値を生む産業集積への進化	○ 県内企業の牽引の下、東北が 世界で有数の自動車産業の集積地 となっている。	○ サプライチェーンの体質強化(QCD能力世界一の生産体制を実現) ○ クルマづくりの一貫体制化(開発から生産まで東北域内で完結) ○ 東北域外との取引拡大(全国・グローバルへのビジネス展開促進)
企業(ミクロ)	○ 県内企業のものづくり競争力の底上げ ・生産性・付加価値の向上 ・人口減少下での企業成長	○ 県内ものづくり企業が自動車産業への挑戦を通じて 高い生産性と付加価値を実現し、持続的に成長・発展 している。	○ 中小企業の競争力強化(総合的な支援を通じた、企業の重点的育成) ○ 連携による新たな価値創出(企業間・産学・広域連携を通じた、技術開発・新市場開拓等の促進)
人材	○ 成長を支える人材が絶え間なく集まる仕組みづくり ・ものづくり人材の育成・確保・定着 ・多様な働き手の確保	○ 優れたものづくり人材 や県内外の 多様な人材 が集まり、自動車・ものづくり産業で活躍している。	○ ニーズや環境に対応した人材育成(技能人材～高度技術人材まで、幅広いものづくり人材の育成) ○ 人材の県内定着と流入の拡大 ○ 多様な人材(女性・高齢者・障がい者等)が活躍する企業・産業づくり
事業環境	○ 競争力強化に繋がる事業環境の構築 ・人・物・金・情報面での環境整備 ・産業や技術の進化に対応した支援機能の強化	○ 県内の 産業インフラの整備と利活用 が進展し、産業競争力の基盤となっている。	○ 産業用地の適正・効果的な確保 ○ コスト低減に繋がる物流・エネルギー環境の構築 ○ 技術革新や事業環境変化に対応した事業支援機能の拡充
地域社会と未来への展開	○ 自動車産業の技術やノウハウの波及・展開・活用 ・事業活動の県内各地への拡大 ・他産業への展開 ・次世代技術の他分野での活用	○ 自動車産業の技術・ノウハウ・各種資源が県内の 産業成長、イノベーション創出、県民生活の向上 等に貢献している。	○ 自動車産業の全県展開・波及 ○ 県内の研究・技術シーズを軸とした次世代技術の創出 ○ 次世代技術・サービスの活用による豊かな地域社会の創造(地域の交通・生活等の諸課題の解決支援)

第Ⅰ期アクションプラン(2019～2022年)

2022年目標	① 輸送用機械器具製造業の付加価値額…1,000億円 ② ものづくり産業の1事業所当たり付加価値額…5.8億円
---------	--

目標実現に向けた30のアクション	
	活動計画
① クラスター化支援	支援数 4クラスター
② 地場サプライヤー成長支援	支援数 4社
③ 進出企業の機能増強支援	増設・増強数 35件
④ 企業・事業誘致	企業・事業誘致 8件
⑤ 展示商談会開催	商談会開催 8回
⑥ グローバル展開支援	支援数 4件
① 中小企業への総合的な支援	支援数 12社
② 「モノづくり力」向上支援	支援数 24社
③ IT・デジタル化支援	支援数 24社
④ 新技術・新工法創出支援	支援数 24社
⑤ 連携モデルグループ形成	支援数 6グループ
⑥ 広域グループ形成促進	支援数 6グループ
① 各ステージ別の人材育成	工場見学回数 160回
② 高度技術者・技能者の育成	技術講習等開催 340回
③ 県内定着の推進	高校生県内企業認知度 100%
④ U・I・ターン促進	面接会参加者 960名
⑤ 多様な人材の雇用拡大	職業訓練受講者就職率 80.0%
⑥ 女性・子育て世代の環境整備	企業認証数 250件
① 産業用地のマッチング・確保	マッチング数 8件
② 物流インフラ整備・利活用	道路整備延長 15km
③ 新たな物流ルートの提案	支援数 4件
④ 多様なエネルギーの利活用支援	水素ステーション研究会開催 8回
⑤ 試験研究機関機能強化	支援数 2モデル
⑥ 適正取引推進	講習会等開催 4回
① 県北・沿岸への自動車産業展開	マッチング数 10件
② カイゼンの他産業への展開	指導企業数 10社
③ 次世代技術のマッチング推進	マッチング数 10件
④ 自動運転コンソーシアム形成	プロジェクト化 1件
⑤ 自動車関連企業と地域との連携支援	活用支援 4件
⑥ 次世代技術の社会実装	実証・実装支援 4件

岩手県自動車関連産業新ビジョン

※第Ⅱ期に際し、所要の文言整理

アクションプランをビジョン本体から切り離し、第Ⅱ期アクションプランとして策定

第Ⅱ期アクションプラン(2023～2026年)

2026年目標	① 輸送用機械器具製造業の付加価値額…1,100億円 ② ものづくり産業の1事業所当たり付加価値額…6.4億円
---------	--

目標実現に向けた30のアクション	
	活動計画
① クラスター化支援	支援数 4クラスター
② 地場サプライヤー成長支援	支援数 4社
③ 進出企業の機能増強支援	増設・増強数 35件
④ 企業・事業誘致	企業・事業誘致 8件
⑤ 展示商談会開催	商談会開催 8回
⑥ グローバル展開支援	支援数 4件
① 中小企業への総合的な支援	支援数 12社
② 「モノづくり力」向上支援	支援数 24社
③ DX推進支援	支援数 24社
④ 新技術・新工法創出支援	支援数 24社
⑤ 連携モデルグループ形成	支援数 6グループ
⑥ 広域グループ形成促進	支援数 6グループ
① 各ステージ別の人材育成	岩手県内に将来働いてみたいと思う企業がある高校生の割合50%
② 高度技術者・技能者の育成	技術講習等開催 340回
③ 県内定着の推進	岩手県内に将来働いてみたいと思う企業がある高校生の割合50%
④ U・I・ターンの促進	移住相談件数 11,100件
⑤ 多様な人材の雇用拡大	離職者等を対象とした職業訓練の受講者の就職率 80%
⑥ 女性・子育て世代の環境整備	企業認証数 360件
① 産業用地のマッチング・確保	マッチング数 8件
② 物流インフラ整備・利活用	道路整備延長 3.9km
③ 新たな物流ルートの提案	支援数 4件
④ 多様なエネルギーの利活用支援	水素に関する普及啓発活動12回
⑤ 試験研究機関機能強化	支援数 4件
⑥ 適正取引推進	講習会等開催 4回
① 県北・沿岸への自動車産業展開	マッチング数 10件
② カイゼンの他産業への展開	指導企業数 10社
③ 次世代技術のマッチング推進	マッチング数 10件
④ カーボンニュートラル等支援	支援数 16社
⑤ 自動車関連企業と地域との連携支援	活用支援 4件
⑥ 次世代技術の社会実装	実証・実装支援 4件

※各アクションについては、第Ⅱ期政策推進プランを踏まえた取組内容・活動目標に見直し